

全国川ごみネットワーク 2016 年度事業報告

1. 全国水辺のごみ調査「水辺のごみ見つけ！」の実施

- ・水辺のごみの散乱状況を調査し、ごみの散乱防止対策に役立てることを目的に、全国規模でのごみ調査「水辺のごみ見つけ！」を6月～11月の期間で実施した。
128 団体、9,951 人が参加し、205 地点（13 都府県）で調査を実施。
- ・実施にあたっては、身近な水環境の全国一斉調査参加団体、いい川・いい川づくりワークショップ参加団体などに広報し、参加を募った。
- ・一般の方が参加しやすい報告フォームを用意した。
- ・いい川・いい川づくりワークショップ、海ごみサミットなどに参加し、説明を行った。
- ・調査結果は事務局で集約し、第3回川ごみサミットで報告した。
- ・調査の様子や報告はホームページに掲載し、普及啓発に活かした。

2. 第3回川ごみサミットの開催

- ・3月4日（土）に、京都府亀岡市の京都学園大学亀岡キャンパスにおいて、保津川の魅力でまち興しネットワーク（京都府亀岡市、NPO 法人プロジェクト保津川）と共催し、「第3回川ごみサミット」を開催した。55 名参加。
開催にあたっては、より具体的な事例報告、省庁の動きなどが共有できるよう、登壇者に依頼し、効果的で充実した内容となるよう企画・準備をすすめた。

3. 川ごみ対策に向けた連携

- ・NPO 法人パートナーシップオフィスが実施したモデル河川調査に向けた諸活動および、庄内川（愛知県）での調査および委員会に参加し、川ごみの削減に向けた調査、広報を行った。

4. 組織運営

- ・12月20日、東京にて理事会を開催し、第3回川ごみサミットに向けた検討、および「水辺のごみ見つけ！」の結果と今後の方針等についての検討を行った。
- ・川ごみサミット&全国川ごみネットワークのホームページを新たに開設し、活動を広報・公開した。